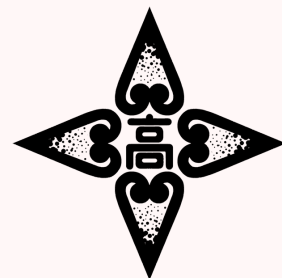


問いを見つけて、問いに向き合い、問いを育てる

波高の探究活動



普通科×探究

社会で活躍するために...

自分の将来の在り方を自らに問い、実現するために何をすべきかを改めて自身に問う。すべきことをやってみて、うまくいかなかった要因をさらに問う。自分が社会でどのように活躍していくのかを、自らに問う中で、社会で活躍できる資質を育む。



機械科×課題研究

使い勝手の良さを追究するには...

校内や地域で必要とされるものを、考え、提案し、設計して製作する。使い手の立場に立って、よりよい使い勝手を追究し話し合いを重ねながら、何度も設計を練り直す。問いに向き合いながらものづくりに必要な資質を育む。



電気科×課題研究

己の技術を追究するために...

課題を設定し、電気・電子に関する知識や技術を生かして課題に取り組む。課題解決に向けて各自で調べた結果をグループで話し合い、実践することで試行錯誤を繰り返しながら解決する力を身につけ、ものづくりに必要な協働性や主体性を育む。



工業化学・情報科×課題研究

感じた疑問を追究した先に...

学習活動を社会に実装するために、授業の中で感じた疑問を解決するために、実際に手を動かし実際に試してみる。やってみると湧き上がるいくつもの疑問に向き合い、問いを育てながら、課題や問題を乗り越えるのに必要な資質を育む。



修学旅行×探究

素朴な疑問も深めた先には...

旅行先の気候は？歴史は？名物は？いろいろ湧き上がる素朴な疑問に向き合い、事前学習でさらに深め+旅先で答え合わせをしていく。事後に共有することで、あらたな問いを発見し、その後の人生と修学旅行先との更なるつながりを育む。



委員会活動×探究

よりよい学校に自ら働きかけて...

学校をより良くしていくために、委員会として何ができるのかを自ら考え、提案し、実際にやってみる。やってみてはじめて湧き上がる疑問に向き合い、問いを育て、次の年度に引き継いでいく。世代を超えて活動する資質を自らの中に育む。



探究の手法@探究

探究の手法もきちんと学び...

民間企業での仕事の進め方を参考に、探究活動を①課題の設定、②情報収集、③整理・整頓、④まとめ・表現の4段階で捉える。それぞれの段階で用いられる手法を実際にやってみながら学ぶことで、社会活動で活きる探究力を育む。



問いを
見つけて...



問いに
向き合い...



問いを
育てて...

探究活動をとおして...

自ら問いを発見し、その問いに向き合い、問いを育てていくことで、
自らの力で問いを解決できる自分の可能性の広がりを実感しよう。
そして、自身や地域のより良い未来を、自力で切り拓く力を伸ばそう。